

取扱説明書

TKE01K カーテーブル

本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書をよくお読みになり、正しくご使用ください。なお本書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。

安全上の注意

ご使用の前に、必ず「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

！ 注意

人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

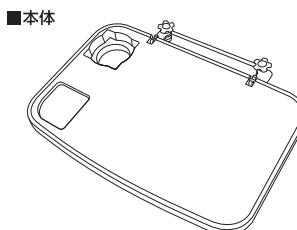
被害事象：腐食・破損・故障・ケガなど。

- 分解・改造をしない。
- 車の運転中・走行中や路上では使用しない。安全な場所に駐車し使用する。
- 水につけたり濡らさない。水濡れまたは結露した状態で使用しない。濡れた手で使用しない。
- 使用前にテーブルや各部を確認し、ホコリなどの付着や変形・破損したものは使用しない。
- 本製品を使用の際は、乗り降りを妨げる位置に取り付けない。
- テーブルがぐらついている状態や不安定な角度で使用しない。
- 本製品を用途以外に使用しない。
- ハンドルカバーを取り付けた状態で使用しない。
- 本製品に乗らない、腰掛けない、足を掛けない、もたれかからない。
- 睡眠中は使用しない。
- ネジは定期的に締めなおす。ネジが緩んだ状態では使用しない。
- 湿気やホコリがある場所、高温になりやすい車内など、直射日光の当たる場所に保管しない。
- 5°Cから35°Cの車内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
- 0°Cから40°Cの風通しのいい屋内環境で保管する。
- 暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で保管しない。
- 使用しない場合、本製品を取りはずし、安全な場所に保管する。取り付けたまま放置しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。
- 耐荷重を超える重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に取り付けない。
- 投げたり、落としたり、衝撃を与えない。
- 可動部に手足など挟まないよう注意する。

使用上の注意

- 本書またはパッケージに記載されていない使い方はしないでください。
- 本製品は車のハンドルおよびシートバックへの取り付け専用です。それ以外の場所には取り付けないでください。
- 耐荷重の目安は2kg(テーブル中央に荷重をかけた場合)です。手や肘をつくなど耐荷重以上の力を加えないでください。
- 耐荷重以下であっても、テーブルの端に片寄った荷重をかけないでください。
- 取り付け場所の材質により、取り付け部を傷めたり、取り付け跡が残る場合があります。
- ハンドルに取り付ける際はハンドルのスイッチ類やホーンボタンに干渉しないことをご確認ください。
- 本製品に亀裂などの破損、変形、劣化などを発見した場合は、直ちに使用を中止してください。
- 傾きや振動によりテーブルに載せたものが動くことがあります。
- 本製品に関連し生じた、損害・費用・データ損失に関しましては、一切の補償をいたしかねます。
- 本製品が汚れた場合は乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因になります。
- 本製品は金属部品やプラスチックでできています。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。

梱包内容

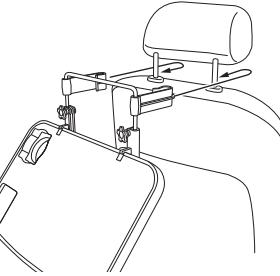
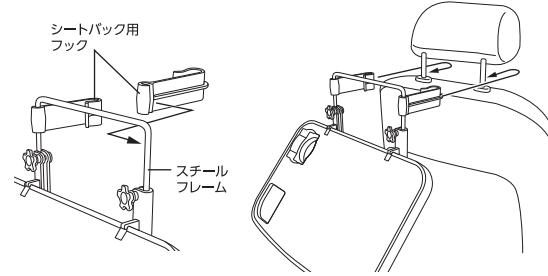


■取扱説明書 (本書)

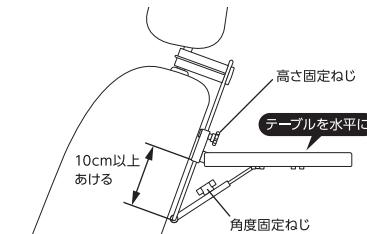
使用方法

■シートバックに取り付ける

- ①スチールフレーム上部にシートバック用フックを取り付けます。
- ②シートバック用フックをヘッドレストポールに取り付けます。



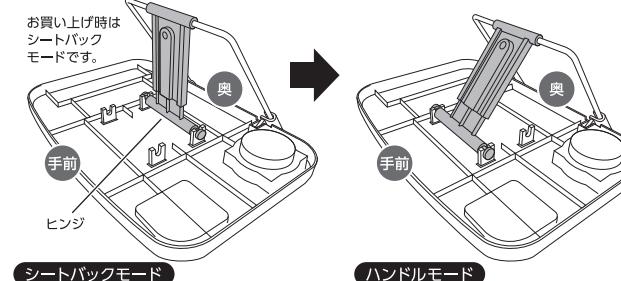
- ③テーブルの高さと角度を調整し、高さ固定ねじ・角度固定ねじをしっかりと締めてください。



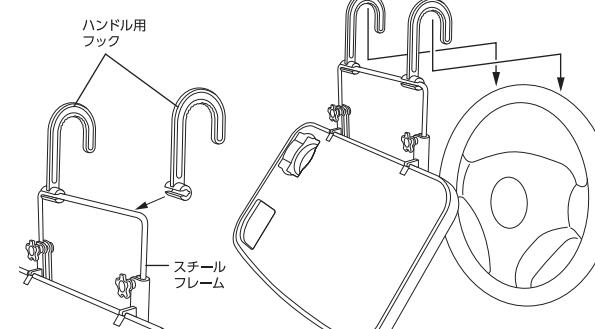
※テーブルが水平になるように調整してください。
※高さ調整の際は上図のようにスチールフレーム下部を10cm以上あけてください。

■ハンドルに取り付ける

- ①シートバックモードからハンドルモードに変更します。
テーブル裏面のヒンジを取りはずしテーブルの手前側に取り付けます。

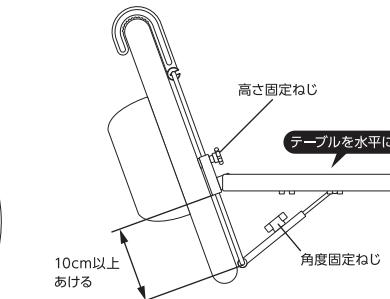


- ②スチールフレーム上部両端にハンドル用フックを取り付けます。



- ③ハンドル用フックをハンドル上部に掛けます。

- ④テーブルの高さと角度を調整し、高さ固定ねじ・角度固定ねじをしっかりと締めてください。



※テーブルが水平になるように調整してください。
※高さ調整の際は上図のようにスチールフレーム下部を10cm以上あけてください。

■折りたたみ方法

- 高さ固定ねじ・角度固定ねじをゆるめて、折りたたみます。
※ハンドルモード時は折りたたみに制限があります。

- 使用時のハンドルの動きにご注意ください。